



2024, February 16th

地域商社会 ロゴ案A





アウターブランディング

- ・ロゴマークを通して、地域商社会が認知される
- ・会員の自社サイトや名刺への使用で、社会から信頼ある団体へ
- ・地域商社会のブランド化され、参加会員が増える
- ・ロゴマークの使用が中間事業者としてのステータスに

インナーブランディング

- ・複数企業の想いが一つになったロゴを示し、企業間の協調を図る
- ・自身の業務に誇りが持てるように
- ・地域を盛り上げるために共に働く仲間としての繋がり
- ・地域商社会の中で貢献し合えるような意識づくり



消費者の目線

地域や人への貢献を最優先に考える

自分の利益を優先にしない

誰もが次世代に誇れる会社を目指して
従来の経験や手法にとらわれずゼロから発想して
新しい時代の手立てを見つけてよう
関係人口を創出しながら地域を盛り上げていく

おいしいとオモシロい未来を創る
多くの地方の町が人口流出に喘ぎ
何事も自分事として捉え

変化を楽しむ

スピード

何事も工夫して面白くするユーモア
ローカルビジネスの未来をつくる

クリエイティブに楽しもう

届けるモノへの愛と誇りを

摩擦を恐れない 共創

悩みを理解し
みんなで遠くに

想像

地方を盛り上げます
オープンな文化

α を想像する
納得いく結果まで導く共感力

人と地域が心でつながる
愛和一体

生産者に共感

地方も都会も含めた日本全体が日本人にとって誇らしく

地方創生 走りながら進化する

地域の中小企業を支援し

チャレンジ スピードを意識する

ふるさと納税を通して地元の価値を見つける

地方を元気にするために走り続けます

地域産業を活性化する伴走型マーケティング 地域と共に成長する 感謝を忘れず 責任を持ってやり遂げる主体性

地域の一員として本物の地域資源を活かした仕事づくり 伝える 私たちは都会の大企業にはできない方法で

地域とともに発展する

地域課題解決に寄与すること 地方創生から日本創生を
いつでも気軽に帰ってこれるふるさとを創る 結果にこだわる

他者からの評価を恐れない
自分や相手にまず正直でいること 日々の言葉を大事にしよう

挑戦できる場所となるように日本の課題と向き合っていく
ひとづくりを通じ 人と人

地方から日本を 活性化 我々は実際に地域に住み
とりあえずやってみるを大事にする

心動かされること 生き方が疑問視される 地域の誇りを醸成する

人口集中する都市は働き方 生き方が疑問視される

地域と地域をつなぐ架け橋 ひとづくりを通してこの未来を変える事に挑戦していく Revitalization

信頼しあえる誠実さ

地域のなかから地方創生を実現していくことを目指します



地域商社会のイメージ／ロゴの方向性



地方と一緒に常に考えて行動する
地域の相棒



Local Buddy Team

地域商社会の魅力は、常に前のめりで地方の風土や暮らす人々、
そして社会と向き合い仕事をする姿勢だと考えました。

その根源には、誰しもが「地方が好き、よりよくしたい」という想いを抱いています。

携わる人みんなが地方を想い、地方と"共"に考え、"走"り続けている。
それは「地域の相棒」そのもの。

そんな小さな会社たちが大きな志をもって、今まさにそれぞれ一步を踏み出している。
"競争"ではなく、互いに「地方を元気にする」という挑戦に向かって
"共走"する道の途中にいるのです。

地方のために、地方と共に。
時には肩を貸し合いながら。

みんなで地方創生を目指して走り続けます。



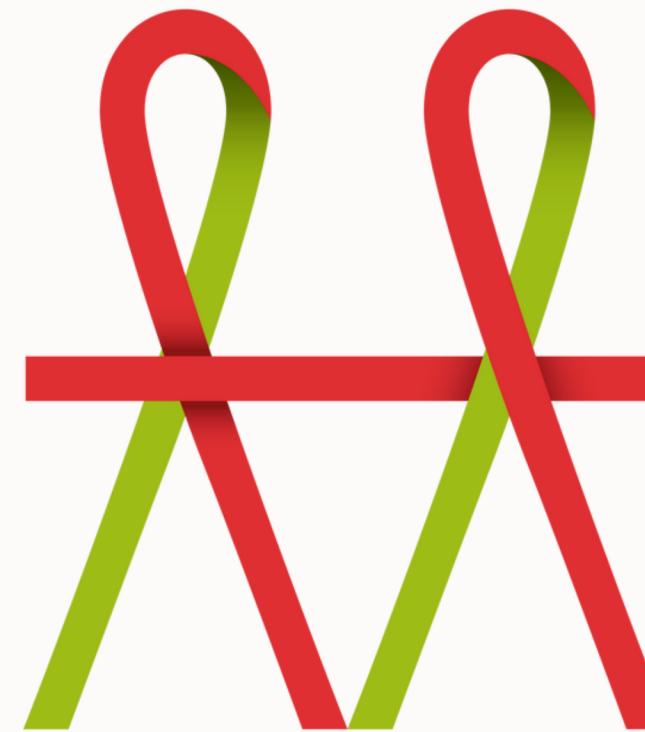
ふるさと納税
地 域 商 社 会

LOCAL CREATIVITY

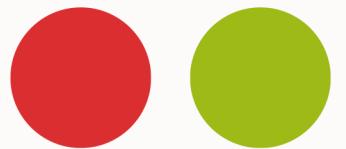


ふるさと納税 地域商社会

LOCAL CREATIVITY



COLOR



「相棒」の語源はその昔、駕籠（かご）と一緒にかつぐ相手のことを言い、
駕籠を一つの棒で持つ、足並みと息が揃った2人の「人」の姿を抽象的に表現しました。

また、上下関係のない地方と地域商社の相棒としての関係を、肩を組む人にも見えるように。

色や重なりの影は、自然や魅力あふれる地方を「黄緑」、熱があふれる地域商社会を「赤」にたとえ、地域商社の熱が地方を巻き込んでいくよう願いを込めました。



■HP使用イメージ



2023.11.15

取材記事

「本当か！」と完売に農家が驚き！沖縄のポテンシャルを返礼品で表現

NEWS

2023.11.22

第7回ふるさと納税の未来を考えるシンポジウム

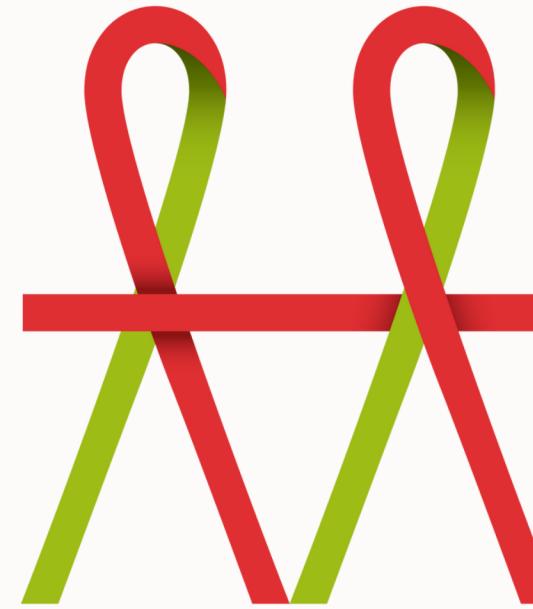


■名刺使用イメージ



■Tシャツ使用イメージ





ふるさと納税 地 域 商 社 会

LOCAL CREATIVITY

"競争"するのではなく、互いに「地方を元氣にする課題」へ挑戦し合って"共走"する。

地方と共に考え、走り続ける。

これからも地域商社会は「地域の相棒」として挑戦し続けます。